



Lead【ニュース】

◆ 中学生の職場体験 ◆ 11月8日(火)・9日(水)・10日(木)

3日間、おゆみ野南中学校の2年生3名がたいむに職場体験にきました。

8日(火)・9日(水)とチューリップの球根植えや附属幼稚園の園庭開放と、外で遊ぶ機会がありました。初めての体験で、中学生たちは子どもたちの遊ぶ姿を遠目で見ているようでした。スタッフも様子を見て中学生に「緊張するだろうけど、せっかく体験に来たのだから、子どもたちに声をかけてごらん」と伝えました。すると、はにかみながら

子どもたちに声をかけ、砂あそびをしたりバランスボールで遊んだりしていくうちに、子どもたちと笑い合い、会話をするようになりました。小さい頃に戻ったかのように附属幼稚園のブランコを思いきり漕いで楽しむ姿や、子どものように・お姉さんのように子どもたちと遊ぶ彼女たちの姿を大人たちは微笑ましく見ていました。

10日(木)になると、子どもたちから手を引かれ、遊が見られるようになり、子どもたちとの会話にもきちんと受館で絵本を読んで」という子どもたちからの誘いが意外い」と言いながらも、子どもたちに上手に読み聞かせて

たいむでは、中学生の職場体験を受け入れるにあた人の育成」ということを目的の一つとしています。実際には、幼稚園や保育園のような環境との違いに戸惑い、なかなか子どもと遊んだり話をしたりすることができません。たいむは子どもだけの環境ではなく、“お母さんと一緒”という場なので更に緊張してしまうようです。特に初日は、初めて会う親子への戸惑いと、子どもたちとかかわることに少し恥ずかしさがあったようです。スタッフも中学生の様子を見ながら、子どもたちとかかわれるように配慮しながら見守るようにすると、恥ずかしさを残しつつも自分たちから子どもたちへ声をかけられるようになっていました。

中学生というのは、心も身体も子どもから大人へと成長していく時期です。そして、将来のことを夢みたり、不安に感じたり、そういったことを考え始める時期になってきているようにも思います。この職場体験以前には、今回の3人は保育の仕事に興味があるという訳ではなかったようです。子どもたちと遊んだり話をしたりするなかで、もしかすると絵本を読んだ時のように恥ずかしいと思うことが沢山あったかもしれません。けれども、最終日には「小さい子と遊べて楽しかったです」と3人

とも笑顔で話していました。他にも、「家族や親戚にも小さい子がいないので、どのようにかわればいいのか分からない」「小さい子と遊ぶのは楽しいけれど、思ったよりも大変だった」「子どもたちから話しかけてくれたことが嬉しかった」「お母さん方が優しくかった」など、自分たちの感じたことを話していました。

親子(子育て)の様子を見たこと、子どもたちとかかわったこと、体験してみて感じたことな



びに誘われても自然に笑顔で答えをしていました。「図書に多く、「読むのは恥ずかしかったです。」

り、「次世代の子育てをする職場体験に来る中学生たち



ど、この体験が少しでも彼女たちの成長していくなかで、プラスになっていたらと思います。

Episode【事例】

■ ふとした会話から ■

先日、初めて来室してくださった方から、「〇〇さんに、たいむはいい所だよ。とても居心地がいいのって教えてもらったんです。初めて来たけど、〇〇さんの言っていた意味が分かりました。」「自分の子だけを囲いこんでしまうより、いろいろな子どもと親がかかわれる環境は嬉しいです。」ということをお聞きました。

たいむでは、みんなで子どもたちを見守るスペースであるよう、「〇〇をしてください」というような、こちらからの一方的なお願いや注意、指示的なことはしていません。こちらから(スタッフ側)のお願いばかりですと、保護者も常に気を張った状態になってしまったり、息苦しく感じたりとストレスが溜まってしまうのではと思います。また、それとは反対に、細々とした決まり事がある場所ではなく、人との繋がりを大切にしてみんなで作る環境や空間がたいむであり、居心地の良さに繋がっていると思っています。

上記のことから、ふと、「自分の思いを一方向的に相手に押し付けているのではないか?」「相手の思いはどうか」「どのように受け止められるか」など会話や距離感などにも配慮しているのですが、実は「できているつもり」「やっているつもり」になっていて、何も考えずにそこで終わってしまっているのではないかと感じました。ですから、スタッフの普段からの行動や言動にも振り返る時間ももち、翌日以降にしっかりと活かしていく必要があります。統括の石井や他の教職員と話をすることで、自分の思いや考えが偏ってしまっているのだと実感することが多々ありますが、多方向からの沢山の考え方や意見を聞くことで、自分自身の学びに繋がっています。また、おたよりや掲示物など文章で伝える、口頭(会話)で伝えるということは異なるため、相手の顔や反応を見て対応できること・できないことがあります。ですから、掲示物の一つをとっても相手に与える印象、場の雰囲気などが変わってくるのだと考えると、普段は気にしないような細かい場面にもきちんと目を向けていかなければならないと思います。(本田)

Report【報告】

◆ チューリップの球根を植えました ◆ 11月8日(火)



中庭の花壇にチューリップ25個の球根を植えました。1人に3個の球根を渡すと、じっくりと球根を見て不思議そうな顔をする子がいました。どんな物なのか、どんな花が咲くのかという話しながら、子どもたちがシャベルで小さな穴を掘り、そこに球根を入れていきました。「みんなの球根が穴に入れ終わったら土をかけて温かくしてあげようね」と話すと、特に3歳の子どもたちが張り切って土をかけていました。どこに球根を植えたのか分かるように、全部の穴に球根が入っていることを確認して最後に土をかけ、仕上げにじょうろで水やりをしました。

「チューリップ、きれいに咲くかな?」と楽しみにしていた子もいるので、来年の春が待ち遠しいですね。

◆ 附属幼稚園にて園庭開放 ◆ 11月9日(水)

附属幼稚園の休園日に園庭を借りて遊びました。この日は“木枯らし1号”が吹きとても寒い日でしたが、5組10名の参加がありました。

ブランコや総合遊具で主に遊びました。そのうちに、砂場にも遊びが広がっていきました。砂場では、型に砂を入れてたこ焼きを作ったり、団子を作ったりして遊んでいました。前日に降った雨の影響で砂場の表面が硬くなっていたので、スタッフがスコップを持ってきて砂を掘り起こし、砂山を作り始めました。どんどん大きくなっていく砂山に3歳のIくんとNちゃんが興味をもったようで、一



緒に砂山の表面をシャベルや手で固めていました。すると、水道まで行き、バケツに水を入れて砂場へ戻り、スタッフが掘った穴や山から水を流して泥あそびになっていきました。大人たちが「寒い」と口にするなか、2人とも裸足になって水・砂・泥あそびを楽しんでいました。その隣では、中学生が4歳NちゃんとHちゃんと沢山の泥団子を作って並べていました。子どもたちと「もっと大きいお団子を作ろう」と話をしながら、中学生たちも楽しんでいました。



また、総合遊具の中で遊んでいた2歳のYくんは、スタッフが拾った大きな落ち葉を「郵便です」と渡すと、「ありがとう」と嬉しそうに受け取り、お母さんとおばあちゃんと一緒に葉っぱのお手紙をながめていました。

「子どもは風の子元気な子」、木枯らしの吹く中でも外遊びを楽しめる子どもたちは本当に元気な子だと思いました。

◆ うたとおはなしの広場 ◆ 11月10日(木)・11月24日(木)

1年生が授業(教養総合演習)で作ったパネルシアターを、図書館の絵本スペースにて発表しました。学生たちは実際に子どもたちの前、お母さんの前で披露するということでとても緊張した様子でした。緊張しながらも学生が1人で披露(演じる)する姿を見て、あるお母さんが「初々しくてかわいいね」と話していました。15分程の時間ですが、鉄琴の音に合わせて歌ったり、子どもたちに問いかけてやり取りをしたりしたことで、子どもたちも最後まで楽しめたようでした。



学生の「この動物何かな?」という問いかけに、話に登場してこない動物の名前を言ったり、思わず大人たちが笑ってしまうような面白いやり取りをしたりと、室内の少し緊張した雰囲気がパッと明るくなりました。

子どもたちだけではなく、「また観たいな」「鉄琴の音があって、雰囲気もよかったね」とお母さん方も楽しめたようです。次回は12月8日(木) 13:00-13:15の予定です。お楽しみに!!

◆ おゆみ野文化祭 出張たいむ ◆ 11月20日(日)

11月20日(日)に、緑区の鎌取コミュニティセンターで行われた「おゆみ野文化祭」に、「出張たいむ」として出展しました。たいむを知っていただくチャンスと考え行いました。造形活動等を行う部屋にたいむの玩具等を持っていき、小さな遊びのコーナー(ぬり絵、てつどう、ままごと等)を作りました。小さな子どもから小学生まで、「箸休め」のように、ほかのブースに行っては戻る子もいました。



◆ お母さん企画！ 忘年会 & 大掃除 ◆

12月26日(月)に、忘年会をします！子どもも一緒に参加できるようなものを、お母さん方の有志で企画中です
お母さんたちも、たいむで忘年会をしませんか？

私も企画に参加したい！など、大募集！！

※ 詳細については、近日中にたいむの室内掲示板・facebookにてお知らせします。

◆ 短大1・2年生による「うたとお話のひろば」 ◆

11月に続き、今月も学生の昼休みに、季節のうた・パネルシアターを行います。

【日 時】 12月 8日(木) 1年生

12月22日(木) 2年生

* 両日とも 13:00-13:15

【場 所】 たいむ

◆「保育相談支援」(木)履修学生(2年生)による遊びの企画◆

日時 12月～1月の木曜日 11:15～11:45くらいまで (下記は現在の予定です変更の場合あり)

12月1日(木) 新聞紙遊び

遊び

12月8日(木) ミニツリーと雪だるま

制作

12月15日(木) クリスマスリース

制作

12月22日(木) 「あわてんぼうのサンタクロース」を歌って踊ろう！

表現遊び

1月12日(木) お花紙でボールを作ろう

制作・遊び

1月19日(木) たこ・コマ遊び

制作・遊び

1月25日(木) 「鬼のパンツ」を歌って踊ろう！

表現遊び

◆学生主催ひろば TOYS(トイズ) BY 石井ゼミ◆

石井ゼミ主催のひろばを毎月1～2回ずつ行っています。11月に3回実施したため、12月のTOYは、1回のみとなります。いつもご参加いただいている、子どもたち、保護者の皆さま、ぜひいらっしゃってください。

日時・企画 12月20日(火) クリスマスにちなんだ企画(ホットケーキ作り)

◆たいむ クリスマス会◆

今年もたいむでクリスマス会を企画しています。大人も子どもも一緒に楽しみましょう！

【日 時】 12月21日

【場 所】 たいむ * 詳細は後日お知らせします。

◆正月を祝おう◆

無病息災を願って食べる七草粥(1月7日)を食べながら、正月の風習などや由来などをみんなで一緒に学んでみませんか？

【日 時】 1月6日(金)

【場 所】 たいむ * 詳細は後日お知らせします。